



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA HOLDINGS



株式会社串カツ田中ホールディングス  
2024年11月期 第2四半期 決算説明資料

2024.7.12

代表取締役社長CEO 坂本壽男

東証スタンダード市場 証券コード：3547

# 決算説明会の内容

1. 当社グループについて
2. 2024年11月期 第2四半期業績概要
3. 2024年11月期 連結業績予想
4. 2024年11月期 トピックス
5. 株主還元
6. その他資料



# 1. 当社グループについて

KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

# 1. 当社グループについて

## 会社概要

会社名	株式会社 串カツ田中ホールディングス
設立	2002（平成14）年 3月 20日
代表者	代表取締役社長 CEO <small>さかもと</small> 坂本 <small>としお</small> 壽男
本社	東京都品川区東五反田一丁目 7 番 6 号
資本金	306百万円（2023年11月末現在）
業績	<ul style="list-style-type: none"><li>売上高：140億72百万円</li><li>当期純利益：3億58百万円（ともに、2023年11月期）</li></ul>
事業内容	「串カツ田中」「鳥玉」「焼肉くるとん」ブランドで関東圏を中心に全国規模で飲食事業を展開



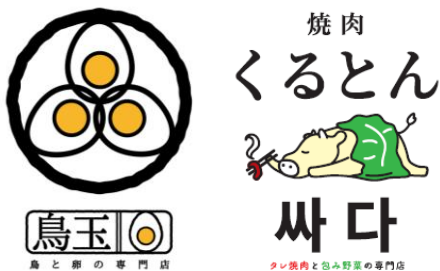


# 1. 当社グループについて

## グループ会社と事業内容

串カツの専門店「串カツ田中」を中心としながら、新業態である「鳥玉」「焼肉くるとん」の開発・育成中。さらに、海外展開や新規事業の取り組みを行い、持続的な成長へ

国内  
新業態



株式会社セカンドアロー

海外  
事業



TANAKA INTERNATIONAL INC.



株式会社串カツ田中

Restartz

店舗オペレーション管理アプリ「V-  
Manage」の開発会社

株式会社Restartz

GT  
DESIGN

当社グループの店舗出店に伴う内  
装工事等を内製化に寄与

株式会社 ジーティーデザイン

新規  
事業



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

# 1. 当社グループについて

## 沿革

### 設立・会社TOPIX

### 店舗・出店TOPIX

設立・会社TOPIX		店舗・出店TOPIX
1998年11月	個人事業として創業	「KG Bar」オープン
2001年12月		デザイナーズレストラン「ターンザテーブル」オープン
2002年3月	大阪市西区に当社設立	
2004年3月		東京都港区に「京料理みな瀬」を開店
2008年12月	レシピが見つかる	串カツ田中 1 号店「串カツ田中世田谷店」(東京都世田谷区) オープン
2011年12月		串カツ田中 方南町店をフランチャイズ化し、フランチャイズ展開を開始
2012年5月		初の大型ターミナル駅出店「串カツ田中渋谷桜ヶ丘店」オープン
2013年11月	東京都渋谷区に本店移転	
2014年2月	「外食アワード2013」受賞	
2014年4月		50店舗出店達成 (FC店含む)
2014年7月		串カツ田中 関西地方 1 号店「串カツ田中岸和田店」オープン
2014年9月		串カツ田中 中部地方 1 号店「串カツ田中金山店」オープン 串カツ田中 九州地方 1 号店「串カツ田中久茂地店」オープン
2015年1月		串カツ田中 北海道 1 号店「串カツ田中平岸店」オープン
2015年5月	東京都品川区に本店移転	
2015年8月	商号を「株式会社串カツ田中」に変更	
2015年12月		100店舗出店達成 (FC店含む)
2016年4月		初の商業施設「串カツ田中KITTE博多店」オープン



# 1. 当社グループについて

## 沿革

### 設立・会社TOPIX

### 店舗・出店TOPIX

2016年9月	東京証券取引所マザーズ市場上場	
2017年5月		150店舗出店達成（FC店含む）
2018年6月	ホールディングス化、ほぼ全店禁煙化	
2018年7月		200店舗出店達成（FC店含む）
2019年3月		初のロードサイド業態出店「串カツ田中前橋三俣店」オープン
2019年6月	東京証券取引所市場第一部へ指定替え	
2019年8月		250店舗出店達成（FC店含む）
2020年 2月		「鳥玉」ブランドの譲受
2020年3月	100%子会社 (株)セカンドアロー設立	
2020年9月		鳥玉1号店「鳥玉モザイクモール港北店」オープン
2021年4月	冷凍串カツのオンラインショップ開設	
2021年10月	(株)インフォーマートと業務提携及び 合併会社「(株)Restartz」の設立	
2022年1月		300店舗出店達成（FC店含む）
2022年3月		焼肉くるとん1号店「北浦和店」オープン
2022年4月	東京証券取引所スタンダード市場に移行	
2022年6月		TANAKA1号店をアメリカオレゴン州ポートランドにオープン
2022年9月		焼肉くるとん フランチャイズ展開を開始
2022年10月	(株)ジーティーデザイン設立	店舗に関する企画、設計、施工、メンテナンス等を内製化
2023年 6月	(株)ジーティーデザイン 一般建設業許可取得	
2024年 5月	(株)串カツ田中 ハウスミール事業営業開始	つくりおき.jp潮見キッチンより冷蔵お惣菜の製造と配送を開始

## 2. 2024年11月期 第2四半期業績概要

KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS



## 2. 2024年11月期 第2四半期業績概要

### 業績サマリーと業績計画比較

(単位：百万円)

	2023年11月期 第2四半期	2024年11月期 第2四半期	増減額	増減率	2024年11月期第2四半期累計		2024年11月期 通期計画
					計画	達成率	
売上高	6,700	<b>8,043</b>	1,342	20.0%	7,700	104.5%	16,500
営業利益 (営業利益率)	328 (4.9%)	<b>451</b> (5.6%)	123	37.6%	340	132.8%	870
経常利益 (経常利益率)	344 (5.1%)	<b>492</b> (6.1%)	148	43.0%	370	133.1%	950
親会社株主に 帰属する当期純利益 (当期純利益率)	178 (2.7%)	<b>277</b> (3.5%)	98	55.1%	240	115.7%	530
一株当たり 当期純利益	19.47円	<b>30.20円</b>	10.73円	55.1%	26.12円	115.6%	57.67円
自己資本 利益率	9.0%	<b>12.1%</b>	+3.1pt	—	—	—	—

#### 前年同期比較

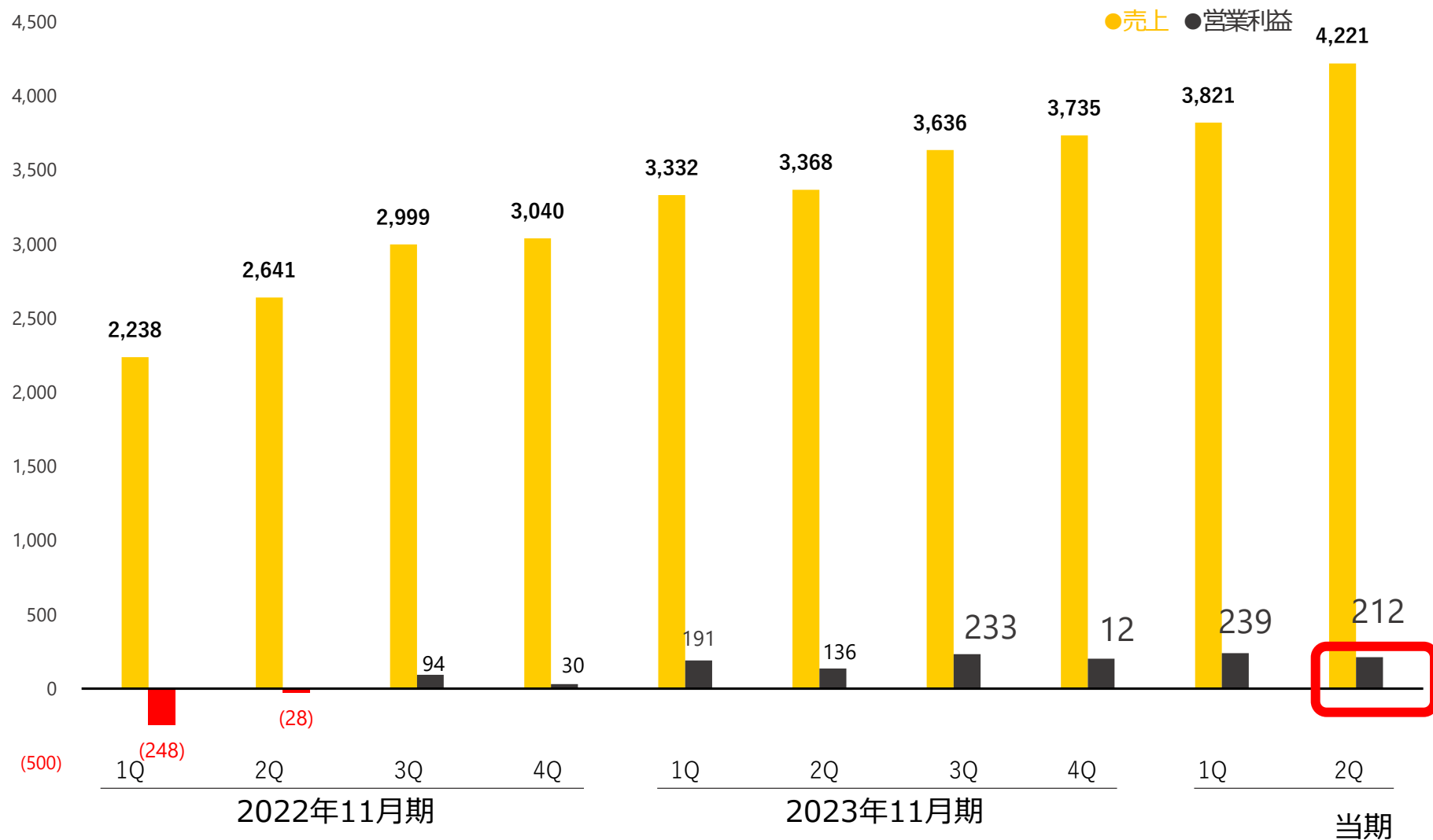
串カツ田中は、直営店が前年同期より新規出店24店舗、退店4店舗、FC店が前年同期より新店出店6店舗、退店8店、事業譲渡11店舗により直営店からFC店への異動。この結果、全国で18店舗の増店。さらに、前期に実施した価格改定、テレビ出演、異業種とのコラボ、各種キャンペーンにより、客数と客単価が増加した結果、売上高、各段階利益は増加

#### 業績計画比較

上述のとおり、串カツ田中において、テレビ出演、異業種とのコラボ、各種キャンペーンにより、安定的に来客数を獲得できたことで売上高、各段階利益ともに計画を達成

## 2. 2024年11月期 第2四半期業績概要

四半期連結会計期間8期連続で営業利益は黒字  
新規出店に加え、客単価及び客数が増加した結果、増収増益



## 2024年11月期第2四半期 売上高の商品及びサービスごとの情報

■ 価格改定後、客単価の上昇及び客数の増加並びに新規出店により売上増加

### ● 直営店売上

2023年11月期第2四半期

**5,080**百万円



2024年11月期第2四半期

**5,837**百万円

増減額：787百万円

増減率：15.5%

構成比：72.6%

### ● FC商品売上

2023年11月期第2四半期

**1,193**百万円



2024年11月期第2四半期

**1,413**百万円

増減額：220百万円

増減率：18.5%

構成比：17.6%

### ● ロイヤリティ

2023年11月期第2四半期

**242**百万円



2024年11月期第2四半期

**288**百万円

増減額：46百万円

増減率：19.0%

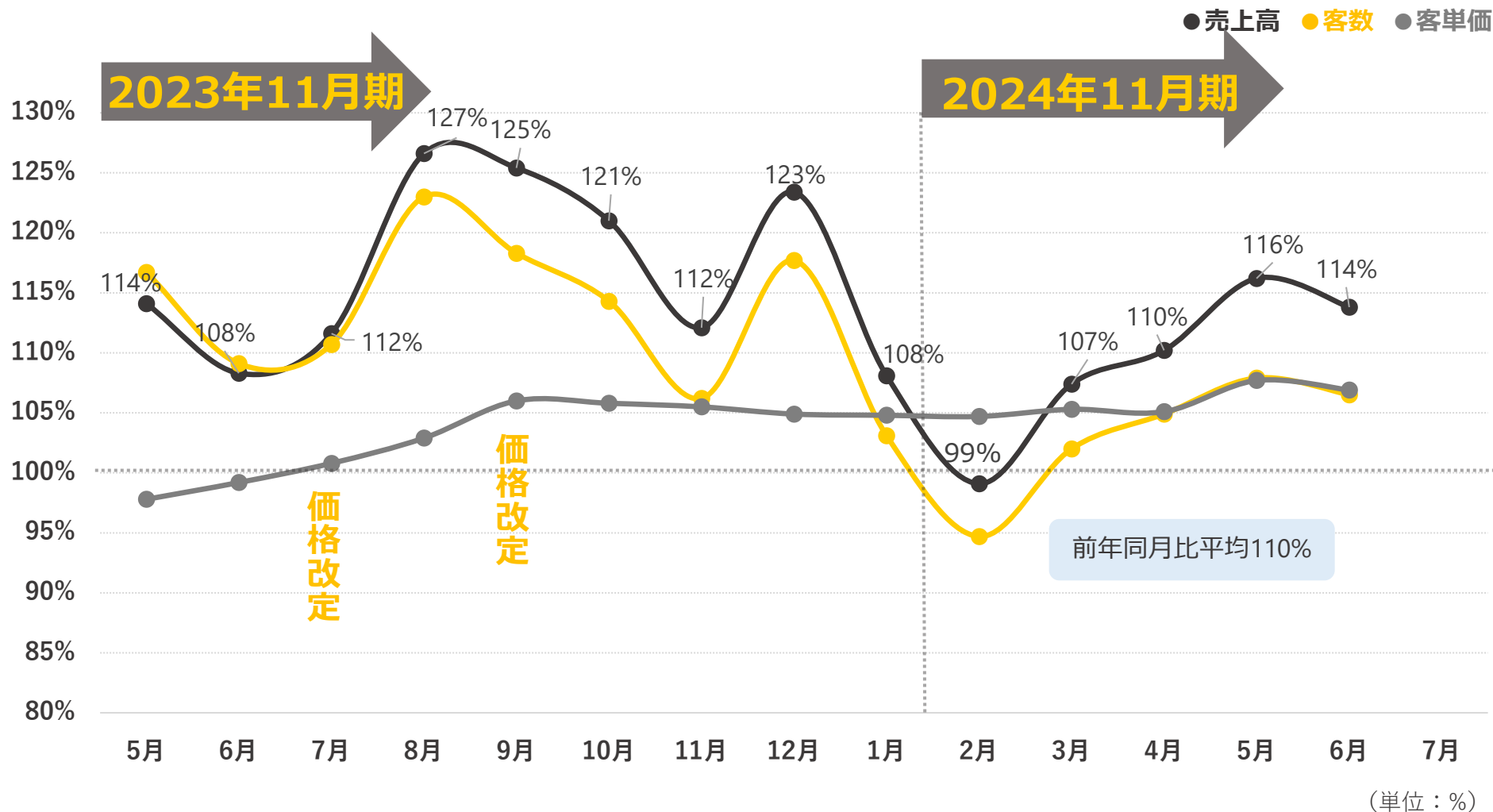
構成比：3.6%





## 串カツ田中 既存店売上高推移：前年比較

客単価及び客数は、前年同期を上回り、安定的に売上規模を拡大



# 全店舗合計推移

2024年5月末時点

## ブランド別店舗数



325

直営店：166店 FC店：159店



2

直営店：2店



4

直営店：4店

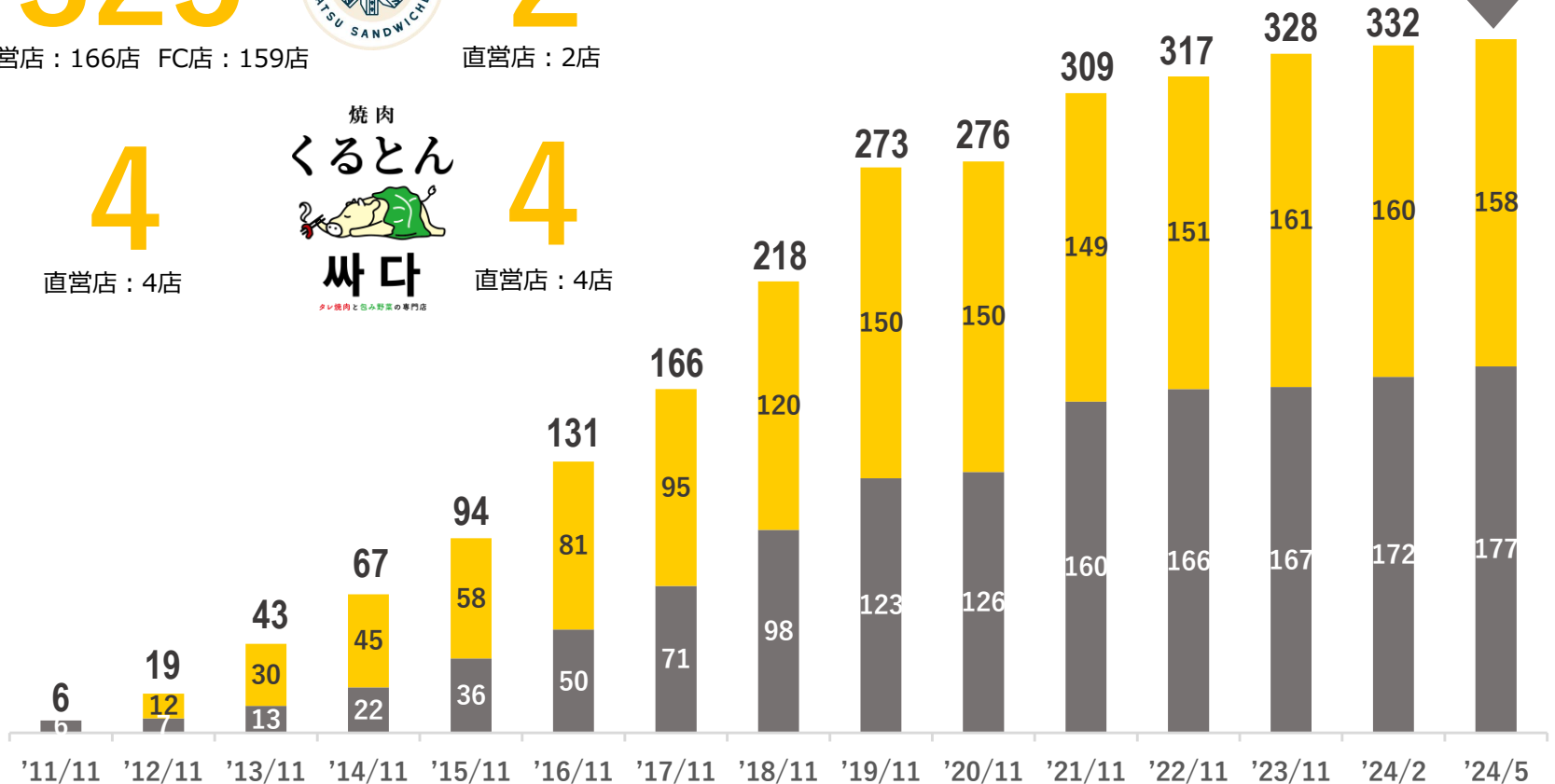


4

直営店：4店



335



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

●直営店 ●FC店



# 出退店及び業態変更の状況 / 前期比較・計画比較

■ 新規出店等の状況 出店14店舗 退店7店舗

(2024年5月末時点)

● 当期推移

● 前年同期実績との比較

● 計画との比較

ブランド	期首	出店		退店		業態変更	合計	出店 前年同期情報				出店 年間計画			
		直営	FC	直営	FC			直営	前年同期比	FC	前年同期比	直営	進捗率	FC	進捗率
	318	11	2	2	4	—	325店舗	2	+9	5	△3	24	45.8%	12	16.7%
 鳥と卵の専門店	3	1	—	—	—	—	4店舗	—	+1	—	—	1	100%	—	—%
 焼肉 くるとん 卍	5	—	—	1	—	—	4店舗	—	—	—	—	—	—%	—	—%
	2	—	—	—	—	—	2店舗	—	—	—	—	1	—%	—	—%
合計	328	12	2	3	4	—	335店舗	2	+10	5	△3	26	46.2%	12	16.7%

## 計画比較

(串カツ田中)

直営店は計画どおりに出店できており、今後も計画に従い出店することを見込み

FC店は地方を中心に新規の加盟開発を行っているものの、加盟店開発に遅れが生じている。下期において、計画達成に向けて、営業体制を強化中



## 串カツ田中 店舗分布と出店予定地域

客層は広く出店立地を選ばないため、全国44都道府県に拡大中

【全国出店状況】

【全国の出店余地】

●北海道4、東北13、中国5、四国4店舗

・全国に出店余地あり（約700店舗）  
既存店の運営体制を強化しつつ、新規出店していく

●九州地方

26店舗  
8.0%

32店舗  
9.9%

関東地方 184店舗 56.6%

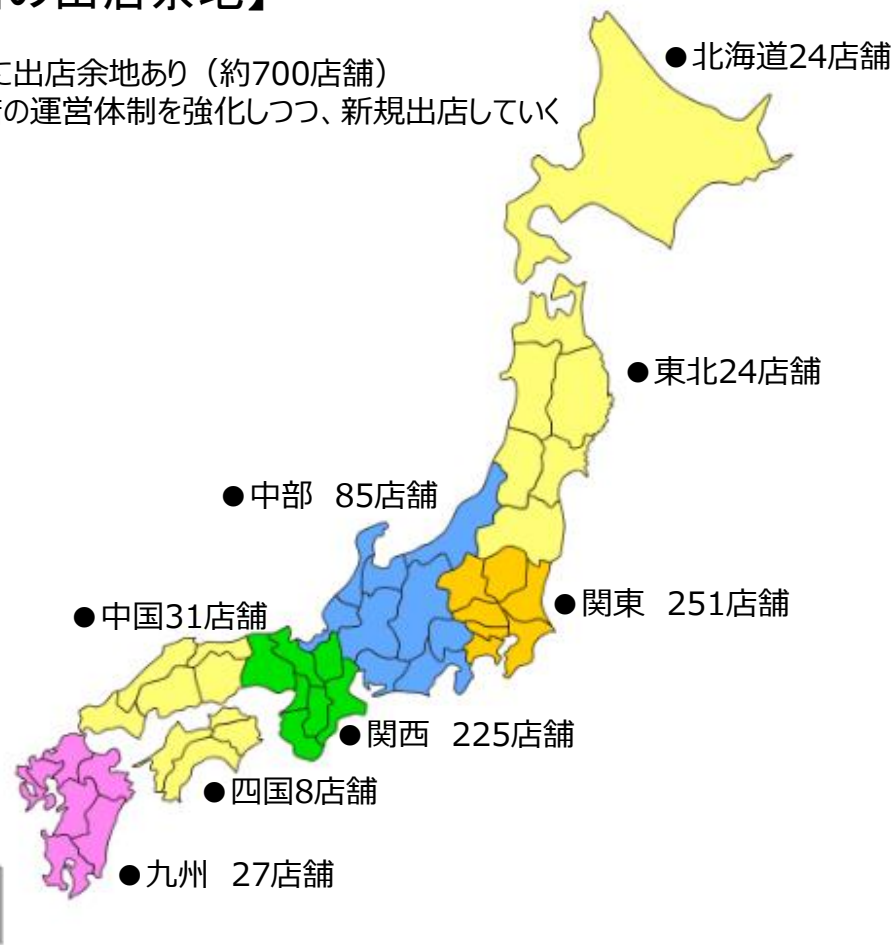
東京都	106店舗
神奈川県	35店舗
埼玉県	21店舗
千葉県	15店舗
栃木県	4店舗
群馬県	2店舗
茨城県	1店舗

42店舗  
12.9%

41店舗  
12.6%

●中部地方

325店舗



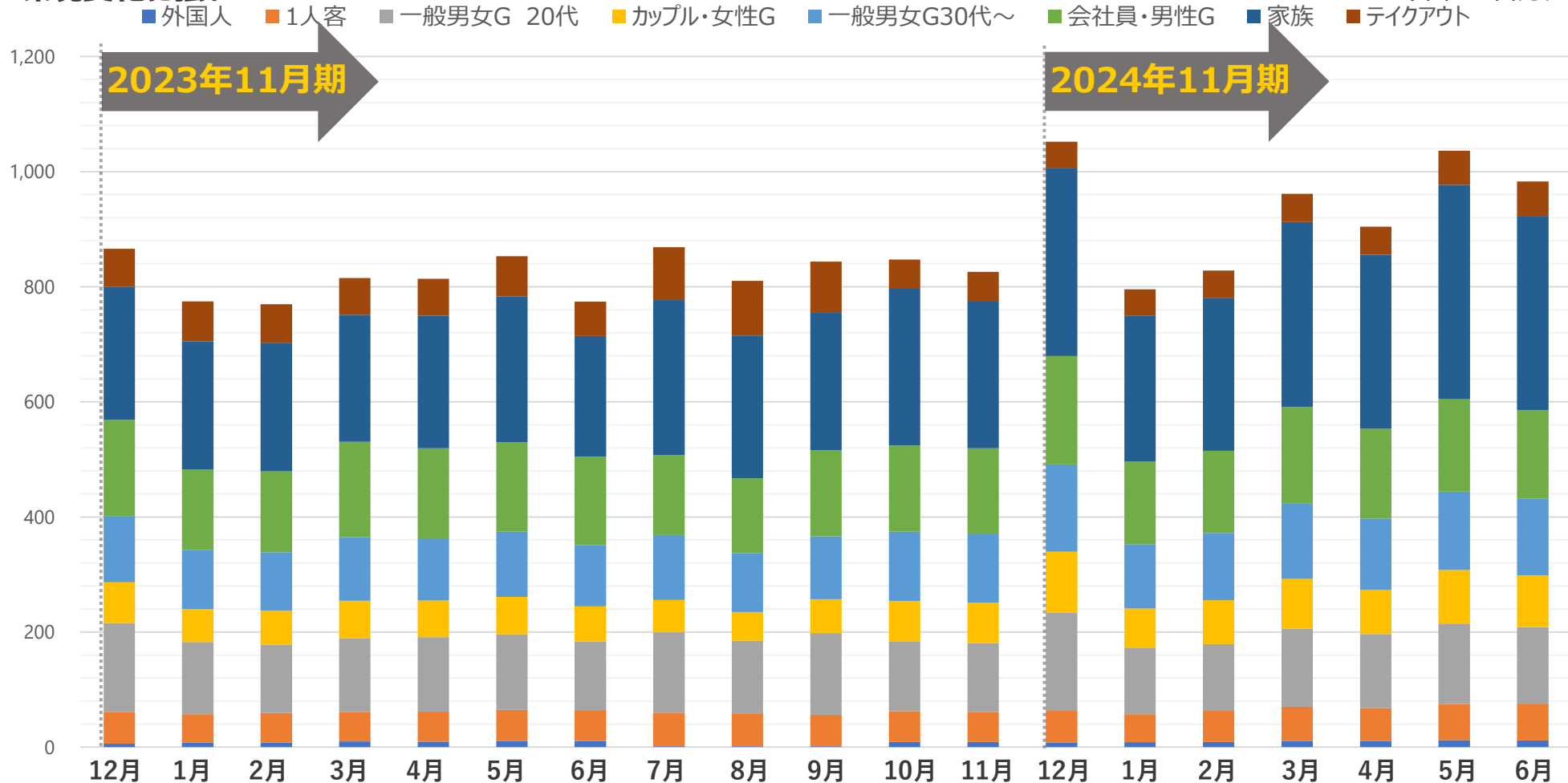


# 客層別売上高の推移

## 串カツ田中直営店データ

家族、会社員、一人客など様々な客層に浸透し、飲み会、食事など様々なシーンでご利用いただいております、  
環境変化に強い

(単位：百万円)



### **3. 2024年11月期 連結業績予想（変更なし）**

**KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS**

### 3. 2024年11月期 連結業績予想（変更なし）

■ 事業環境は正常化しており、串カツ田中は出店地域を限定せず、積極的に出店するとともに新業態や新事業の開発とその確立に向けて重点テーマとその取り組みを着実に実施

（単位：百万円）

項目	2023年11月期 実績	2024年11月期 計画	当期比較		増減理由
			増減額	増減率	
売上高	14,072	16,500	+2,427	+17.2%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前期9月に実施した価格改定の影響を売上高に考慮したうえで、来期出店計画を加味。売上高は客数は据え置き、価格改定の影響で概ね前年同期6%にて計画</li> <li>・新事業「つくりおき.jp」の開始を考慮</li> </ul>
売上総利益	8,707	10,200	+1,492	+17.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当期の原価上昇による原価率悪化を見込む</li> <li>・計画の物流改善実施による原価率改善を見込む</li> </ul>
販売費/一般管理費	7,944	9,330	+1,385	+17.4%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規出店による費用増加を考慮</li> <li>・待遇改善を含む人的資本に係る費用増加を考慮</li> <li>・水道光熱費の上昇や決済手数料の増加を考慮</li> </ul>
営業利益 (営業利益率)	763 (5.4%)	870 (5.3%)	+106	+13.9%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・価格改定等により利益率は改善し増益となる一方で、業態開発や新事業の取り組みにより前期と同水準の利益率となり、106百万円の増益</li> </ul>
経常利益 (経常利益率)	833 (5.9%)	950 (5.8%)	+116	+14.0%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記のとおり</li> </ul>
親会社株主に 帰属する当期純利益 (当期純利益率)	357 (2.5%)	530 (3.2%)	+173	+48.1%	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の他、会計上の税効果の回収可能性の判断により、税負担率の改善を見込む</li> </ul>





## 2024年11月期の出店計画

■ 串カツ田中は、安定的に直営店・FC店の出店を計画

ブランド	期首	新店		退店 予定	合計
		直営	FC		
	318	24	12	2	352店舗
 鳥と卵の専門店	3	1	—	—	4店舗
 焼肉 くるとん 峠	5	—	—	—	5店舗
	2	1	—	—	3店舗
合計	328	26	12	2	364店舗

地方と比較し出店可能エリアが限られている東名阪は、直営店を中心に出店を計画  
 地方は、地方ならではの優位性（食習慣、立地・人流、採用など）を熟知した加盟会社の協力を得ながらFC出店を計画



### 3. 2024年11月期 連結業績予想（変更なし）

## 来期を含む中期経営計画（2023年12月～2026年11月）

### 串カツ田中の安定成長と新業態・新規事業の確立・展開による成長

	2023/11月 期	2024/11月 期	2025/11月 期	2026/11月 期	2023/11→2026/11 変化倍率
売上高	14,072百万円	16,500百万円	21,000百万円	25,000百万円	1.8倍
営業利益	763百万円	870百万円	1,600百万円	2,200百万円	2.9倍
営業利益率	5.4%	5.3%	7.6%	8.8%	—
期末店舗数	326店舗	362店舗	419店舗	479店舗	1.5倍
一株当たり 当期純利益	38.95円	57.67円	102.3円	152.3円	3.9倍

景気の先行きは世界的な金融不安や物価の上昇により不透明感はあるものの、新型コロナウイルス感染症の影響も緩和され、正常化した事業環境が続くことと想定

このような状況の中、主力ブランドである「串カツ田中」の継続的なコスト構造の見直しと売上最大化に向けた施策を図るとともに、1,000店舗体制を構築するという長期的な目標に向け、每期出店を継続

2024年11月期以降は、上記に加え、くるとんや鳥玉といった既存の業態確立や海外展開を見据えた新業態を開発するほか、株式会社Antwayと業務提携し同社が展開する手作りのお惣菜を冷蔵宅配サービス「つくりおき.jp」のサービス提供を開始

※TANAKA INTERNATIONAL INC.は非連結子会社であるため、上表の期末店舗数に同社が運営する「TANAKA」は含めておりません。

## 中期経営計画の4つのポイント

事業領域の拡大

### 3 2本目の柱

1. 烏玉
2. 焼肉くるとん
3. TANAKA INTERNATIONAL
4. 海外展開を見据えた新業態

### 4 新規事業/M&A

1. 既存事業とシナジーがあるM&A
2. ハウスミール事業
3. 新規事業の開拓

### 1 串カツ田中の可能性

1. 既存店売上高向上
2. DX×人事戦略による収益改善
3. FCビジネスの強化
4. インバウンド取込
5. 串カツ田中のリモデル

### 2 利益根源の開拓

1. 物流・商流変更
2. V-Manage外販による収益
3. ジーティーデザインの新たな収益

売上利益の拡大



## 中期経営計画における重点テーマと取り組みの概要

	重点テーマ	取り組みの概要
串カツ田中の安定成長	人材の確保	・継続的な賃上げによる待遇UP
		・離職率低減
		・リファラル採用や外国人採用による採用強化
		・研修を含む人材教育への投資強化
		・独立支援制度
		・組織風土の変革
	生産性の向上	・AI自動発注、V- Manageの適切な活用・運用
		・営業時間の適正化
		・顧客情報を活用したマーケティングに基づく効果的な販促
物流購買	・インバウンドの取込・海外認知向上	
	・商流の見直し、拠点集約や店舗への一括配送などの物流の見直しによるコストの削減 さらに、配送頻度の見直しやグループ共同購買によるコストの削減	
新業態・新規事業の確立・展開による成長	新業態の確立・展開	・海外展開を見据えた新業態の開発・展開
		・新業態の海外出店・展開
		・烏玉・くるとんの業態確立
	新規事業の確立	・内装工事子会社ジーティーデザインによる低投資の出店を強化。積極的なグループ外部工事の獲得
		・ハウスミール事業「つくりおき.jp」による安定的収益の創出と工場運営のノウハウ獲得により、将来的なセントラルキッチンの導入への道筋

## 4. 2024年11月期 トピックス

KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS



## 賃上げの実施

### ■ 過去最高、定期昇給含む最大18%の賃上げの実施

従業員の待遇向上・人材への投資に取り組み、実行を推進することで、お客様への最高のおもてなしの実現、企業価値の向上、外食産業や取り巻く環境全体への好循環につなげる

#### 給与改定の概要

##### (1) 対象者

串カツ田中ホールディングス、串カツ田中、セカンドアローに所属する正社員  
(対象約400名)

##### (2) 実施内容

ベースアップ、定期昇給等による賃上げ

昇給率：平均5%（最大16%）

※特別手当を含んだ場合の昇給率は、平均8%（最大18%）

##### (3) 実施時期

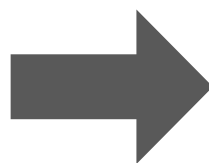
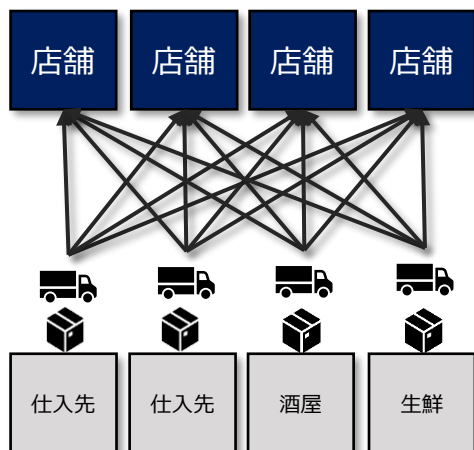
2024年1月支給



# 物流改善の概要

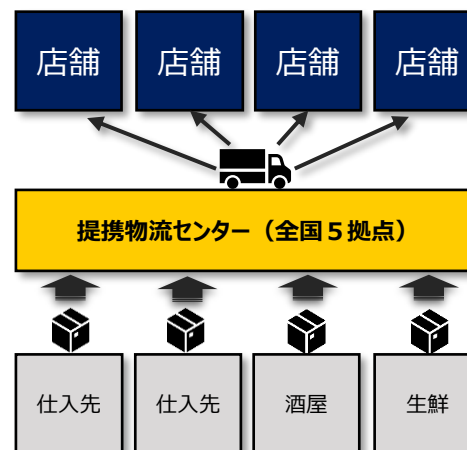
## 物流業界が抱える2024年問題、度重なる原材料高騰に対するの対応とコスト改善

旧 物流体制



3月1日移行完了

新 物流体制



### <目指す効果>

- ・物流倉庫集約化による物流コスト改善とCO2削減

進捗状況：3月1日より移行しており、物流コスト改善に関する検証を実施中

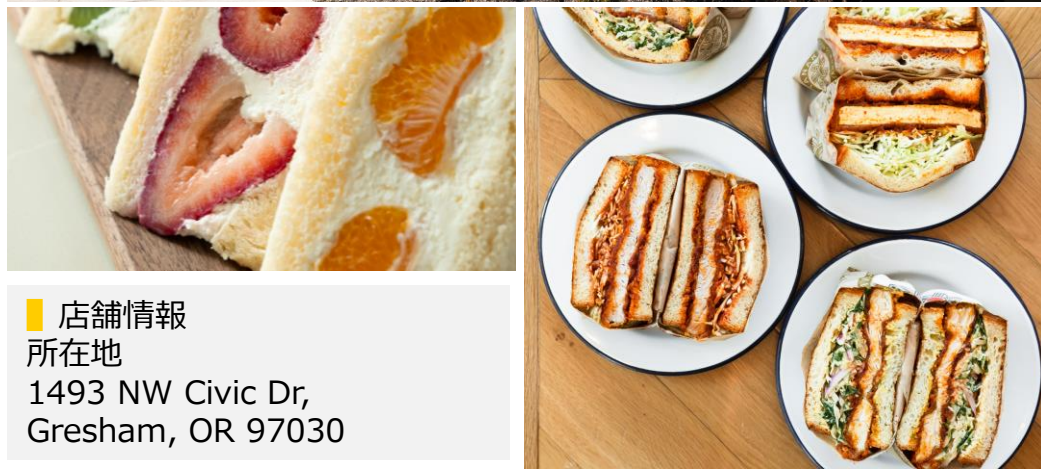
- ・商物分離による仕入れ価格の見える化とメーカー直接仕入れによるコスト改善

進捗状況：メーカーと直接取引を開始。価格の見える化を終え、今後は価格維持、改善の対応へ



#### 4. 2024年11月期 トピックス

## 海外事業「TANAKA」3店舗目 6月14日OPEN



### ■ 店舗情報

所在地

1493 NW Civic Dr,  
Gresham, OR 97030

TANAKA公式HP : <https://tanakakatsusando.com/>



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

©2023 KUSHIKATSU TANAKA HOLDINGS CO.



#### 4. 2024年11月期 トピックス

### 「DX×客数増加」に向けてダイニーCRMをフル活用

累計獲得会員ID200万越え 前期末から+約80万人)

セグメント配信 & ランクUP機能でリピータ増加

各種配信時のクーポン



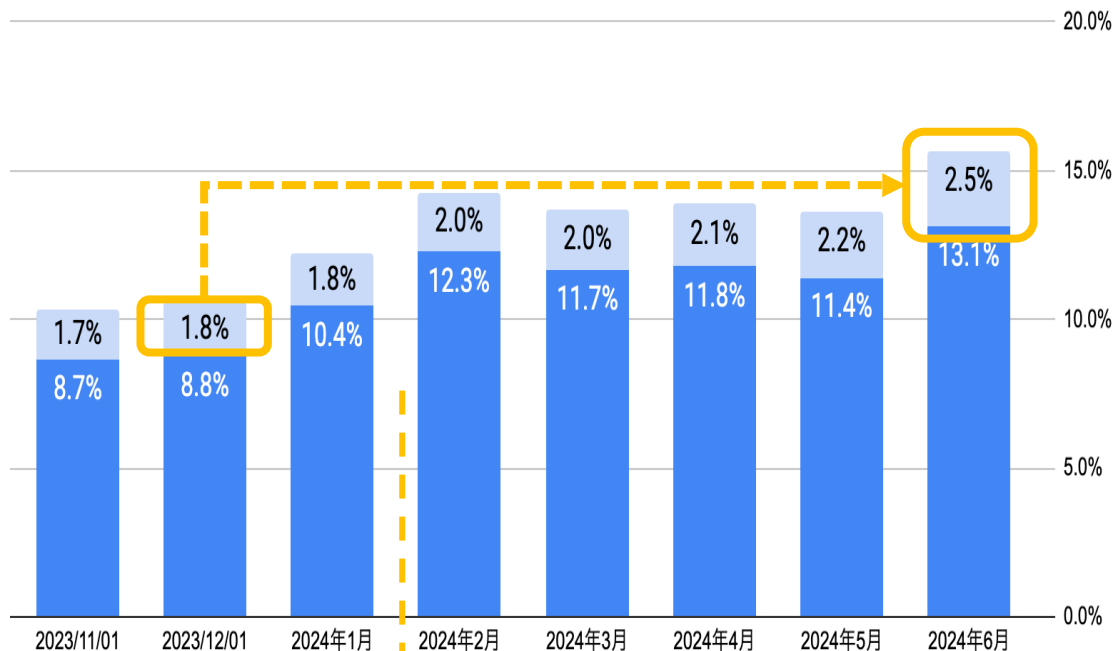
「6カ月経過者」へのセグメント配信を新たに実施

開始：2024年2月

実施店舗数：10店舗

6カ月経過後の再来店者  
1.8% (31名) → 2.5% (47名)  
※店舗当たり人数

6ヶ月ぶりの再来店者率 6ヶ月以内の再来店者率



▶ 6カ月経過者へのセグメント配信開始



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

#### 4. 2024年11月期 トピックス

### 認知拡大、新規集客のためのプロモーションの実施

#### ■ 創業祭の実施

実施期間

2023年12月1日～12月7日

期間中約**29万人**が来店、12月は創業以来、過去最高売上高を記録



期間中既存店前年同期比

売上比：**138%**

客数比：**135%**

#### ■ 企業コラボの実施

実施期間

2023年11月1日～2024年2月29日

期間中累計**21万**食以上を販売



期間中デザート串カツの売上upとなり客単価上昇に貢献

客単価推移



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

## 串カツ田中総会、4年ぶりに再始動

### ■ 串カツ田中総会とは

年に一度、串カツ田中「加盟店様」「直営店」が集結し、前期の取組みの成果や今後の取組みの共有、年間表彰を行う、串カツ田中最大の行事です。

2020年よりコロナ禍で開催中止しておりましたが、この度4年ぶりに開催しました。

### ■ 串カツ田中総会の主な内容

- ・前期業績報告 今期取組み説明
- ・KTリーグSEASON1総合優勝店舗決定戦
- ・BIG SMILEスタッフ表彰
- ・ココロのバリアフリー計画 基調講演
- ・年間表彰
- ・KTリーグSEASON1総合優勝店舗発表

【総合優勝店舗決定戦プレゼン】



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

【BIG SMILE 取組み発表】

つつじヶ丘店



【ココロのバリアフリー  
計画 基調講演】



## 5. 株主還元

KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

## 5.株主還元

# 株主還元

### 利益配分の基本方針

将来の事業拡大のために必要な内部留保とのバランスを図りながら  
安定的かつ継続的な配当を実施

### 配当予定

前期：1株当たり13円00銭 当期：未定

### 配当の推移と株主優待(基準日：11月末)

株主の皆様の日頃からのご支援にお応えするとともに、当社店舗のご利用を通じてより多くの皆様に当社の事業へのご理解とご支援をいただくことを目的として株主優待券を発行しています

(単位：円)

	19/11期	20/11期	21/11期	22/11期	23/11期
1株当たりの配当金	30	10	10	10	13

ご所有株式数	株主優待（電子チケットにて贈呈）
100株～299株	2,000円相当（1,000円券2枚）のお食事ご優待券
300株～599株	4,000円相当（1,000円券4枚）のお食事ご優待券
600株～899株	6,000円相当（1,000円券6枚）のお食事ご優待券
900株以上	8,000円相当（1,000円券8枚）のお食事ご優待券



## 6. その他資料

KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

## グループ企業理念

### Corporate philosophy

一人でも多くの笑顔を生むことにより、社会貢献し  
全従業員の物心両面の幸福を追求する。



KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

■ 2024年重点取り組み

おもてなし



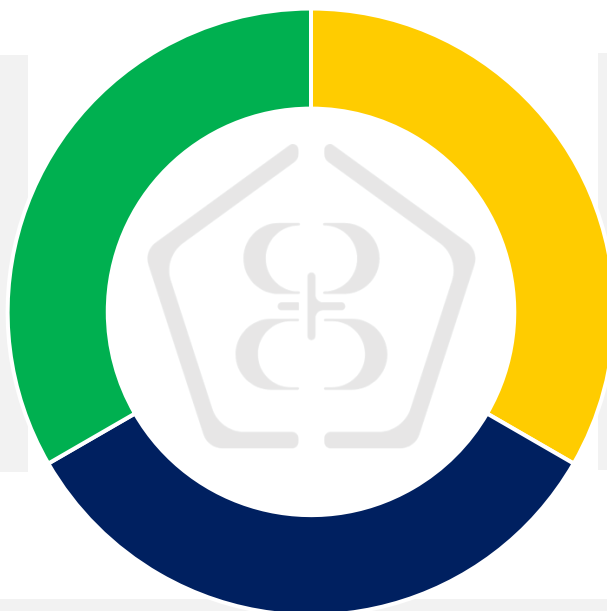
## サステナビリティ

■ 当社は「おもてなし」「働きがい改革」「DX」の推進により、持続可能な社会の実現に貢献していきます。

### ENVIRONMENT

#### 環境

CO<sub>2</sub>排出量・食品ロス削減  
アニマルウェルフェアの取組み  
サーキュラーエコノミーの推進



### GOVERNANCE

#### 企業統治

リスクマネジメントの強化  
情報セキュリティ強化  
コンプライアンスの徹底

### SOCIAL : 社会

従業員健康増進・働きがい改革  
顧客満足推進  
地域社会への貢献

#### ココロのバリアフリー活動



## 6.その他資料

### 免責事項及び将来見通しに関する注意事項

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社串カツ田中ホールディングス（以下、当社）の現状をご理解していただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、2024年5月末日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢及び当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本発表において提供される資料並びに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測及びにリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行なう義務を負うものではありません。
- その他の掲載内容に関しても細心の注意を払っておりますが、不可抗力により、情報に誤りが生じる可能性もありますのでご注意ください。
- 無断での複製又は転用等を行わないようお願いいたします。

#### 【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】

株式会社串カツ田中ホールディングス 管理部 神山賢司

TEL：090-8462-0164

URL：<http://kushi-tanaka.co.jp>



串カツ田中ホールディングス  
KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS

©2023 KUSHIKATSU TANAKA HOLDINGS CO.



**KUSHIKATSU TANAKA  
HOLDINGS**